

久しぶりの再会

5月8日(金) 新型コロナウイルス対応で国の緊急事態宣言の延長、県立高校での臨時休業が5月31日まで延長されたことを受けて、臨時休業中の生徒の健康状態の把握や学習状況・生活状況の確認・指導のため本日学年別の登校日を設定しました。通常の開始時刻の8:35からは1年生、11:00からは2年生、午後からは3年生と分散して登校し、これまで行ってきた課題を提出したり、これから行う課題を受け取ったり、部活動ごと、系列ごとに指導を受けるなど短時間で様々な活動を行いました。

事務室前でたまたま会った生徒に「久しぶりの学校はどうだった？」と聞いたら、「楽しかったです！」という答えに、ホッとしました。これからさらに続く臨時休業に不安や不満があるのですが、今日示したそれぞれの教科や課題の到達目標達成に向けて、努力を積み重ねていってほしいと願っています。

間隔をとって机を配置したり、登校したら直ちに手洗いをを行うよう協力を求めたり、マスクを着用したりと感染症予防対策を行っての登校でした。4月17日以来の登校ですので、教員も生徒も久しぶりの再会で、教員は「元気でやっているだろうか」「課題は順調にできているだろうか」・・・と多くの心配事がありましたが、「元気そうでした」と話す担任も多く、安心しました。ただ、生徒にとってはこれからの学校活動や、文化祭や体育祭の学校行事がどうなるのかを心配する声もあり、この感染症の終息を願うばかりです。本校でも4月に予定していた遠足を秋に延期したり、各部の春季大会・中国予選の中止や県総体の中止など様々な行事が中止になったり延期になったりで、生徒の落胆や悔しさは計り知れないものがあると感じています。

また、3年生にとっては進路がどうなるのかなど大きな不安もあると思いますが、5月31日までを何とか感染拡大防止に努めながら頑張り抜き、6月1日からは学校での生活スタイルを変えてでも、できるだけ通常の学校生活が送れるように県や関係機関とも連携しながら取り組んでいきたいと思えます。

本日は寮生を中心に登校が叶わなかった生徒もあり、残念ながら全員揃ってということはできませんでしたが、思いはひとつ・・・“みんなで乗り切ろう！！”

